



FOOD DRIVE ♡

フードドライブ やってみませんか？



フードドライブとは

食品ロスを削減するための取組の一つとして、
各家庭で使いきれない未利用食品を集め、
福祉施設などに寄贈する活動です。



食べられるにもかかわらず廃棄される「食品ロス」は国内では年間約600万トン発生しており、そのうち約半分が家庭から排出される食べ残し、過剰除去、直接廃棄によるものとされています。

環境課ではフードドライブに必要な物品の貸出を行っています

- お知らせ看板
- 食品回収ボックス
- のぼり旗



フードドライブのやり方は2ページをご覧ください



フードドライブ実施の手順

1 フードドライブの計画を立てる

フードドライブを実施する日時や場所、集めた食品の寄贈先を決めます。以下、寄贈先の参考です。寄贈先とは回収する食品の条件や引渡し日時、引き渡し方法の相談をしてください。

寄贈先（参考）	連絡先	HP
NPO法人フードバンク埼玉	048-832-0115	
NPO法人フードバンクネット西埼玉	04-2008-5212	
NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン	03-5822-5371	
生活サポートセンター☆ふじみ	049-265-6200	

※上記はあくまで参考となります。各団体で寄贈先（地域の子ども食堂等）を探していただいても問題ありません。

※富士見市子ども未来応援センターで寄付を受け付けている場合もございます。その場合は一度環境課にご連絡ください。

2 実施に必要な物品を用意する

食品回収ボックス、周知用ののぼり旗、お知らせ看板は市で貸出を行っておりますので、4ページの届出書を記入いただき環境課に提出してください。

その他、受付に必要な物品は各団体でご用意ください。

用意するもの（例）

食品回収ボックス、のぼり旗、お知らせ看板、
受付テーブル、椅子、秤（体重計等）、文房具等

3 フードドライブの実施についてお知らせする

チラシやSNS、ホームページ等でフードドライブの実施についてお知らせしましょう。

富士見市のホームページやSNSで発信することもできますので、その場合は環境課にご相談ください。

4 フードドライブを実施する

寄贈先の受入れ条件に該当するものか確認して回収してください。環境課の資機材を借りた場合には、実施報告が必要となりますので、食品の計量等、集まった食品の重量を記録、写真を撮影してください。

5 回収した食品を寄贈する

集まった食品を寄贈してください。寄贈先によっては直接持ち込みのほか、宅配便での対応を行っているところもあります。

6 貸出物品の返却、実施報告書の提出

環境課の物品を借りた場合は、物品の返却と実施報告書を提出してください。実施報告書は、物品を貸出す際にお渡しします。



富士見市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

お問い合わせ先

富士見市役所 環境課 資源リサイクル係

TEL：049-252-7100

E-mail：kankyo@city.fujimi.saitama.jp

フードドライブ物品貸出届出書

（宛先）富士見市長

申請者
 団体名 _____
 代表者名 _____
 住所 _____
 電話番号 _____
 E-mail _____

下記のとおり、フードドライブで使用する物品の貸出しを申し込みます。

記

1. 貸出物品

<p>食品回収ボックス 横45cm×縦55cm×高35cm</p> 	<p>のぼり旗 土台と ポールセット</p> 	<p>お知らせ看板 現物のお渡し、またはデータでのお渡しとなります。</p> 
<p>台（最大5台）</p>	<p>枚（最大2枚）</p>	<p>要・不要</p>
<p>貸出希望日 返却予定日</p>	<p>貸出希望日： 返却予定日：</p>	<p>年 月 日 年 月 日</p>

2. フードドライブ実施内容

<p>実施期間</p>	<p>年 月 日 ～ 年 月 日</p>
<p>実施場所</p>	<p></p>
<p>寄贈先（予定）</p>	<p></p>
<p>富士見市による告知</p>	<p>希望する・希望しない</p>

※富士見市による告知では市ホームページやX、LINEで告知します。